

一般社団法人触媒学会 2025 年度事業計画

1. 会誌編集委員会

- ・「触媒」発行、第 67 巻（2025 年）第 2-6 号、第 68 巻（2026 年）第 1 号

2. 討論会委員会

- ・第 135 回触媒討論会（3 月 18-19 日、大阪大）
- ・第 136 回触媒討論会（9 月 17-19 日、東北大）

3. 企画・教育委員会

○学生・院生向け企画

- ・若手会「第 36 回フレッシュマンゼミナール」（5 月、横浜国立大、ハイブリッド開催）
- ・若手会「第 45 回夏の研修会」（8 月初旬の 3 日間、大阪近郊を予定、現地開催）
- ・若手会「若手交流会 2025」（9 月 17 日、東北大）
- ・第十回企業研究者と学生の交流会（9 月 17 or 18 日、東北大）

○普及啓発活動

- ・サイエンスパーク 2025 および「青少年のための科学の祭典」への出展を計画

○若手研究者育成事業（60 周年記念事業）

- ・若手海外渡航助成継続

○触媒科学計測共同研究拠点「情報発信型国際シンポジウム・オンライン」における招待講演候補者審査

○教育賞、教育奨励賞受賞者の選考

<研究会>

- ・各研究会は第 135 回および第 136 回触媒討論会にセッション参加。その他独自事業を計画。

○ファインケミカルズ合成触媒研究会

- ・2025 年度ファインケミカルズ合成触媒研究会セミナー（2025 年前半 オンライン開催も想定）

○有機金属研究会

- ・第 52 回 Organometallic Seminar（9-10 月、京都）

○コンピュータの利用研究会

- ・Materials Research Meeting (MRM) 2025 国際会議セッションを共催（12 月 8-13 日、パシフィコ横浜）
- ・令和 7 年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー（12 月、京セラみなとみらいセンター）

○生体関連触媒研究会

- ・生体関連触媒シンポジウムおよび講演会（計 5 回、近畿地区、触媒科学計測共同研究拠点・二酸化炭素変換触媒研究会との共催事業予定）

○界面分子変換研究会

- ・ワークショップ「固体表面上での分子変換反応（案）」
- ・基礎講座「表面化学チュートリアル」（9 月～11 月の 2 日間で開催予定）

○高難度選択酸化反応研究会

- ・2025 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム

○水素の製造と利用のための触媒技術研究会

- ・2025 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム（11 月、東京を予定）

○天然ガス転換触媒研究会

- ・シンポジウム（春および秋に計画、ハイブリッド開催予定）

○規則性多孔体研究会

- ・第 38 回規則性多孔体セミナー（11 月予定、東京科学大）
- ・第 39 回規則性多孔体セミナー（1 月予定、鳥取大）
- ・研究会 Web サイトの充実

○ナノ構造触媒研究会

- ・宿泊セミナー：一泊二日で講演会および勉強会を予定

○燃料電池関連触媒研究会

- ・第 16 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー（10 月 31 日-11 月 1 日、三島）

○光触媒研究会

- ・第 44 回光がかかわる触媒化学シンポジウム

○環境触媒研究会

- ・触媒討論会セッション参加

○工業触媒研究会

- ・第 19 回工業触媒研究会フォーラム（1 月予定）
- ・第 15 回工業触媒研究会研修会（6 月予定）
- ・工業触媒ニュース（Industrial Catalyst News）の会員へのメール配信および Web 掲載
- ・工業触媒劣化対策事例集、工業触媒調製事例集を研究会会員限定で Web 公開

○有機資源循環触媒研究会

- ・第 3 回有機資源循環触媒セミナー（秋、東北地方）

○固体酸塩基点の作用と設計研究会

- ・触媒討論会セッション参加
- ・第 2 回固体酸塩基点の作用と設計研究会セミナー（オンラインまたはハイブリッド開催）
- ・国際酸塩基触媒会議の開催検討

○二酸化炭素変換触媒研究会

- ・第 7 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会（7-8 月）
- ・第 8 回二酸化炭素変換触媒研究会講演会＋工場見学（11-1 月）

○先端放射光活用研究会

- ・第 3 回先端放射光活用研究会（秋予定）

○元素循環に係る触媒技術のための超・研究会

- ・異分野連成とヒト連働推進
- ・触媒×量子科学で新しいモノ連働型 MI 協業
- ・人類の永続的繁栄に資する新学術変革研究の創生

4. 国際交流委員会

- ・ The 20th Japan-Korea Symposium on Catalysis (20JKSC-2025) (主催) (2025 年 5 月 19-22 日、鳥取)
- ・ APCAT-10 (2025 年 8 月 4-7 日、シンガポール)
- ・ TOCAT10 (2026 年 8 月 16-21 日、早稲田大) 開催準備
- ・ 19th International Congress on Catalysis (ICC2028)の招致決定 (2028 年 6 月 25-30 日、京都)、開催準備
- ・ 3rd China-Japan Symposium on Catalysis (3ndCJCS) (2026 年 11 月 18-19 日、関西大) 開催準備

5. 出版委員会

- ・ 「触媒技術の動向と展望 2025」 2025 年 4 月 10 日発行

6. 経営・予算委員会

- ・ 会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・ 会員サービス充実策の継続検討
- ・ 2025 年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」(共催) (12 月 5 日、東京)

○シニア懇談会

- ・ シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Web に掲載

7. 表彰委員会

- ・ 2025 年度表彰として学会賞 (学術部門、技術部門)、技術進歩賞、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ ホームページ運用管理
- ・ ホームページ運営支援 (支部、研究会)
- ・ メールマガジン発行継続

9. 参照触媒委員会

- ・ 参照触媒の配付と試料の更新
- ・ 参照触媒ポータルサイトの維持・拡充
- ・ 新試料の要望把握と拡充
- ・ 参照触媒に関する事業の周知と活用促進の継続
- ・ 教育活動への支援

10. 支部

○北海道支部

- ・ 2025 年北の国触媒塾 (基礎編 : 5 月 17 日、応用編 : 10 月中旬)
- ・ International Symposium of Institute for Catalysis 2025 (7 月 10 日、北海道大)
- ・ 第 63 回オーロラセミナー
- ・ 苫小牧地区および札幌講演会
- ・ 日本化学会北海道支部 2025 年夏季研究発表会共催 (7 月、苫小牧高専)
- ・ 化学系学協会北海道支部 2026 年冬季研究発表会共催 (1 月)

○東日本支部

- ・ 第 36 回キャタリシススクール
- ・ 第 8 回東日本キャタリシスセミナー
- ・ 地区講演会 3 回 (つくば地区、宇都宮地区など)

○西日本支部

- ・ 第 16 回触媒科学研究発表会
- ・ 第 63 回触媒研究懇談会
- ・ 第 19 回触媒道場
- ・ 第 35 回キャラクターゼーション講習会